

男女兼用でスタイリッシュなデザイン（夏服）＝鍛治田工務店提供

やっぱり！マイ・ユニホーム

鍛治田工務店（大阪市中央区、鍛治田八彦社長）はユニホームをリニューアルし、９月から着用している。夏、冬、通年用をそろえ、動きやすいストレッチ素材を採用。夏服には通気性が高く、汚れが落ちやすい生地を取り入れた。

現場の声を反映し、フルハーネス装着時にも使いやすい縦型ポケットと落下防止用ファスナーを設けた。裾には芯材を内蔵し、折り込んで裾丈を調整できる機能も加えた。デザインはコーポレートカラーのブルーを基調に、スマートで引き締まった配色が特徴。男女兼用のスタイリッシュなデザインとし、「魅せる作業服」をテーマに、美しさと着心地を追求した。

工事部の若手会議から上がった改善の声をきっかけに、各支店から計13人が集まり「魅せる作業服プロジェクト」が発足。約１年半かけて企画、制作した。東京支店工事部現場主任の平中有世氏は「議論を重ね、誰もがどの角度から見ても輝いて見える作業服に仕上がった」と手応えを語る。

東京都八王子市内の建築現場で指揮を執る永安宏至統括所長は「４度目の新ユニホームだが、その度に新たなスタートラインに立つ気持ちになる。これから多くの社員が着ることになるが、きっと熱い気持ちを持って着てくれるだろう」と期待を寄せる。

鍛治田工務店「魅せる作業服」へ一新